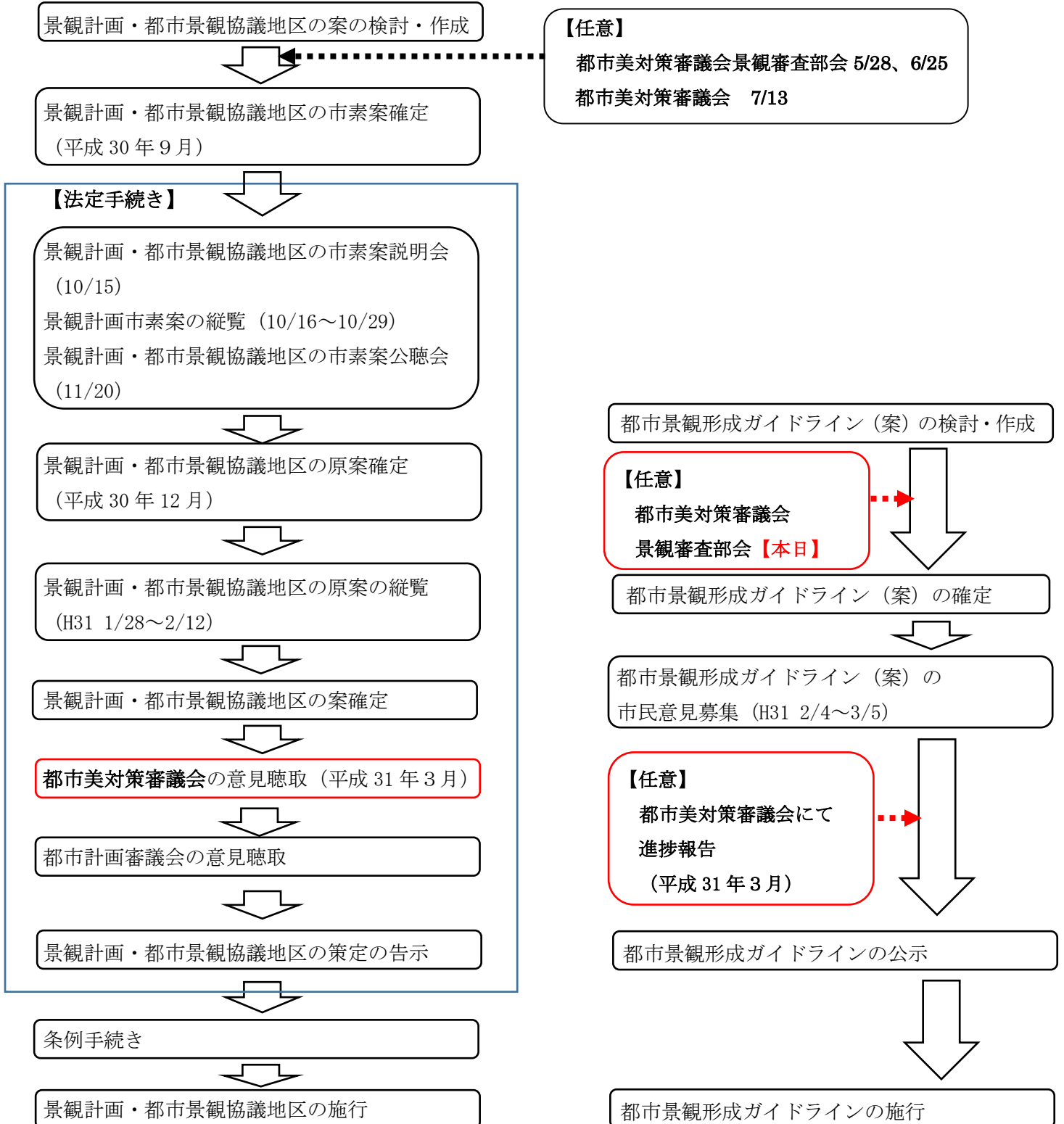


山手地区への景観制度導入に向けた検討・手続の経緯及び今後の流れについて
 (景観計画・都市景観協議地区・都市景観形成ガイドライン)



※都市景観形成ガイドラインとは、景観計画における景観形成基準と都市景観協議地区における行為指針の内容について、対外的に分かりやすく示すために、事例等を紹介しながらまとめたもので、地区ごとに策定しています。

山手地区まちづくりの経緯

年	主な出来事	地元		制度
		山手町	元町	
1960年代	土地の多くが米軍に接収 (山手町)		元町通り第1期街づくり	
-1970年 (S45)	マンション建設ブーム	マンション建設 反対運動		
1972年 (S47)				山手地区景観風致保全要綱
1973年 (S48)				用途地域の指定 風致地区条例の見直し

			元町通り第2期街づくり	石川町街づくり協議指針 新山下街づくり協議指針 元町まちづくり協議指針
	地域住民や学校等の法人も協力して定める。		元町通り街づくり協定	
1998年 (H10)		山手まちづくり憲章 制定		元町仲通り街並み誘導地区 地区計画
			元町仲通り地区街づくり協定	
2001年 (H13)	学校跡地のマンション 建設問題(山手町)			
2002年 (H14)	市がまちのルール相談 センター開設	山手まちづくり推進会議 (地元組織)発足		地区計画提案
2003年 (H15)			元町まちづくり協議会 (地元組織)発足 元町まちづくり憲章 制定	元町地区地区計画
2004年 (H16)	MM線開通 アメリカ山庭園開園 (山手町)		元町通り第3期街づくり	山手町地区地区計画
			元町町づくり協定	
2005年 (H17)		山手まちづくり協定		
2014年 (H26)	ブラフ 99 ガーデン開園 (山手町)			山手町西部文教地区 地区計画
2018年 (H30)				

